

令和6年度健康習慣化の環境づくり業務 公募型企画競争に係る質問及び回答

番号	質問内容	回答
1	<p>○仕様書6-(1) 市民参加型イベントの開催について</p> <p>イベントは新規イベントとしての立案が必須か、既存イベントと連動する形で新規イベントを立案するという考え方でも良いか。</p>	<p>全てを新規イベントとする必要はありませんが、既存イベントを活用する場合には、本業務を受託することで追加される企画や既存企画との相乗効果について示してください。</p>
2	<p>○仕様書6-(1) 市民参加型イベントの開催について</p> <p>イベントの参加人数について「市民1000人以上参加を目標とすること」とあるが、2回のイベントあわせて1000人という認識でよいか。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>
3	<p>○仕様書6-(2) 連携企業・団体による市民向け健康習慣化プログラムの実施について</p> <p>「応募があったプログラムの特徴をわかりやすく整理の上、市民に対し広く参加を募集し、問い合わせ対応や参加受付、参加案内等を行うこと」「プログラムは今後の持続可能性を考慮し、市民の参加費を有料として、」とあるが、発生した参加費の入金窓口やその後の管理窓口は受託者の業務となるか。</p>	<p>プログラム参画企業との丁寧な連絡調整など、業務の円滑な運用が可能であれば、必ずしも参加費の入金管理を業務に含める必要はありません。</p>